

十月二十四日（水）

「合唱の素晴らしさ！」

合唱は一人ではできません！

たくさんの音声によるハーモニーがあって、初めてすばらしい合唱ができ上がります。合唱の部では、歌う側、伴奏者、指揮者の心が一つになり、さらに聴く人の心も一つになったとき、体育館の中の全ての人の心も熱くなり、感動の歌声が生まれてくるのです。「音楽はこの世で一番美しい」と言う人もいますが、どのクラスの合唱も、作曲者・作詞者の心まで伝わってくる合唱になることを期待しています。音楽の授業で、各パートの役割や合唱の響きを感じ取りながら表現を工夫し、歌う喜びや美しいハーモニーができることは、理解できていると思います。各学級とともに、どうすれば心を一つにして歌うことができるか悩んだこともあったと思います。クラスの心を一つにすることの難しさも学んでいますね。

